

「ボス供試体の作製方法及び試験方法(NDIS 3424 : 2011)」講習会

主催 一般社団法人 日本非破壊検査協会

構造体に打ち込まれたコンクリートは、同じ配合（調合）計画で製造されたコンクリートでも打ち込まれる現場の環境条件（気候、季節）、施工条件（打込み・締固め）、養生条件等が品質に影響を与えます。このため構造体コンクリートの品質検査は、打込み施工後の硬化した構造体コンクリートの品質で確認することが必要です。構造体コンクリートの品質を直接確認する方法として、JIS A 1107 “コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法”により行うことができますが、コアの採取は構造体コンクリートの損傷や配筋の切断、作業性、採取後の補修などの問題があるため、現状では、現場受入れ時のコンクリートの品質検査と施工後の構造体コンクリートの外観検査などを行っています。

このようなことから、本規格は、構造体コンクリートの品質を直接検査することを目的に、構造体コンクリートと同様な環境条件や施工条件で供試体を打込み、養生した後、供試体を構造体コンクリートから損傷することなく採取し、よりの確な強度試験に加え、2011年の改正により、中性化、塩化物イオンの浸透を確認するための試験方法です。

国土交通省では、2006年度より「微破壊・非破壊試験を用いたコンクリートの強度測定」が行われており、ボス供試体も一方法として採用されています。測定者の要件として本講習会を受講することが必要になっています。

そこでこの機会に、ボス供試体による構造体コンクリートの品質試験の普及を意図し、本年度の講習会の開催を予定しています。

受講を希望される方は奮ってご参加下さい。

また、受講終了後に国土交通省が求めている受講証明書を発行致します。

注) ボス供試体のボス (BOSS) とは、Broken Off Specimens by Splitting を意味します。

記

1. **開催日程：** 平成29年09月16日（土）
ものづくり大学（埼玉県行田市前谷333）

なお、各回とも都合により会場を変更する場合があります。

2. **定員：** 20名
定員になり次第締め切りますので、申込みを予定されている方は早めにお申し込み下さい。

3. 講習内容（予定）

- 10:30～10:45 講習会の位置付け、NDIS改正の概要
10:45～12:30 「ボス供試体の作製方法及び試験方法(NDIS 3424 : 2011)」及び国土交通省「微破壊・非破壊試験を用いたコンクリートの強度測定」の説明
12:30～13:15 昼休み
13:15～15:15 実演実習

4. **受講料：** 非会員 21,600円 正会員 19,440円（消費税込）

※正会員受講料について

会員の皆様にはサービスの一環とし、受講料の会員価格を設けさせていただいております。会員価格対象者は受講希望者本人が正会員（支部賛助会員は対象外）で登録されている方です（会員証に氏名が記載されている本人）。

「非破壊試験技術者資格証明書」に記載されている個人登録番号ではありませんのでご注意ください。

なお、非会員の方はこの機会に是非入会下さいようお願い申し上げます。入会方法につきましては、当協会ホームページ(<http://www.jsndi.jp/>)を参照していただくか、または総務課会員係（TEL 03-5609-4011）までお問い合わせ下さい。

5. **使用書籍：** NDIS 3424：2011「ボス供試体の作製方法及び試験方法」（当日配布）
ボス試験マニュアル（当日配布）

6. 講習会申込方法

1) 申込受付

インターネットでのお申込みになります。以下リンクよりお申込み下さい。

<http://www.jsndi.jp/education/class/?n>

2) 受講票の発送

申込書受領後、受講票・講習会場地図・受講料請求書を発送致します。講習会開催日の前日になっても受講票等が届かない場合は、上記申込先へお問い合わせ下さい。

3) 受講料

受講料振込用紙が到着次第、指定期日までに受講料の送金をお願い致します。

受講料は正式受付をもって全額納入の義務を生じます。従って、受講申込書受理後の取り消し及び講習会の欠席による受講料の未納は認めておりませんので、予めご承知下さい。

7. 講習会の中止について

受講希望者が10名以下の場合はやむを得ず中止することがあります。